

臨時委員会報告

2010～2011年度

No.1

第 5 回

委員会名

緊急対策支援委員会

委員長名

L 高橋 芳久

開催 日時	2010年 10 月 29 日 金曜日 14時 00分 ～ 17時 00分				
開催 場所	キャビネット事務局会議室				
出席 者	○	河合地区ガバナー		大石第1副地区ガバナー	阿久津第2副地区ガバナー
	○	L 高橋 芳久 委員長	○	L 上野 滋朗 副委員長	L 副委員長
	○	L 井上 一二三 副委員長		L 委員	L 委員
	×	L 五十嵐 隆 委員		L 委員	L 委員
	×	L 古川 浩成 委員		L 委員	L 委員
	×	L 秋山 勉 委員		L 委員	L 委員
	×	L 酒井 三雄 委員		L 委員	L 委員
	×	L 森 鉄雄 委員		L 委員	L 委員
	×	L 岡 博文 委員		L 委員	L 委員
	×	L 大澤 力 委員	○	L 副幹事 赤尾 嘉晃	
	○	スペシャルアドバイザー L 坂本 潤之輔 委員			
	出席オブザーバー				
○	キャビネット幹事 L 近藤 正彦				
○	キャビネット会計 L 吉田 實				
次 第	司会・進行 L 高橋 芳久 委員長				
	1	ガバナー挨拶	奄美大島の被災支援として、337-D地区に、330-A地区キャビネットとして、100万拠出することになりました。		
			愛の泉基金の活用とするか当委員会主体の義援金募集とするか議論して決めて欲しい。との旨のお話をされた。		
議 題	審議経過事項の概要				
	1	委員長			
		1) 奄美大島の被害状況（10月21日8:00鹿児島県庁発表文）			
		2) 奄美大島の地図			
		3) 面積について、また、市町村の人口と年令			
		4) 奄美大島の産業等について、337-D地区、キャビネット幹事 松下正行Lより、			
		携帯 090-1979-0380			
		情報を入手し、報告された、被災状況から早急に支援行動を起こすべきと強調された。			
次回開催日時 場所	2010年 11 月 12 日 木曜日 17時 00分 ～ 18時 00分				
	”向島きよし”				
			作 成 者	L 井上 一二三	

議 題	審議経過事項の概要
	2 河合ガバナー発言
	330-A地区として、単独に実行するか否かを決めて下さい。
	複合地区からのアクションは、未だないが、立ち遅れは許されないと思うので、
	準地区として、実行するべく進めたい。
	3 委員長以下、賛同する。
	4 愛の泉基金を使用するかどうか。
	5 委員
	ガバナーの専権事項として、200万ですね。
	6 委員
	発生している事態は、現実、目の前のことであり、現在の在籍メンバーが、
	この現実、即座に対応し、浄財をもって支援することがライオンマンの心と思う。
	7 委員
	浄財が集まるまで、キャビネット会計から、立替で早急に行うべきでありましょう。
	8 キャビネット会計から、100万円を拠出し、ガバナー判断のもとに、337-D地区に、
	義援金として、送金することに決まる。
	9 330-A地区のメンバーに、浄財支援をお願いするための文章の内容を作成する
	ために、ガバナーより、時間を頂き、お願いの文章を作成した。
	河合ガバナーの推敲を頂き、完成し、リゾンチェアパーソン宛に、11/1発送する
	ことにした。
	尚、準地区全メンバーから、クラブ単位で募った浄財は、立替分を清算して、
	12月末までに、送金することにした。
	以上にて、臨時委員会を終了した。
	完成した文章「奄美大島豪雨災害義援金支援のお願い」と、高橋委員長が集めた、
	現地情報「奄美情報について」は別添の通り。